

スポーツ推進計画策定の方針について

※参考資料1 参照

1. 町田市のスポーツ推進計画策定の背景

(1) 国の動向

・スポーツ基本法の制定（2011年8月施行）

「スポーツ権」の確立、スポーツの多面的な役割（青少年の健全育成、地域社会の再生、社会・活力創造、国際的地位向上）の明確化

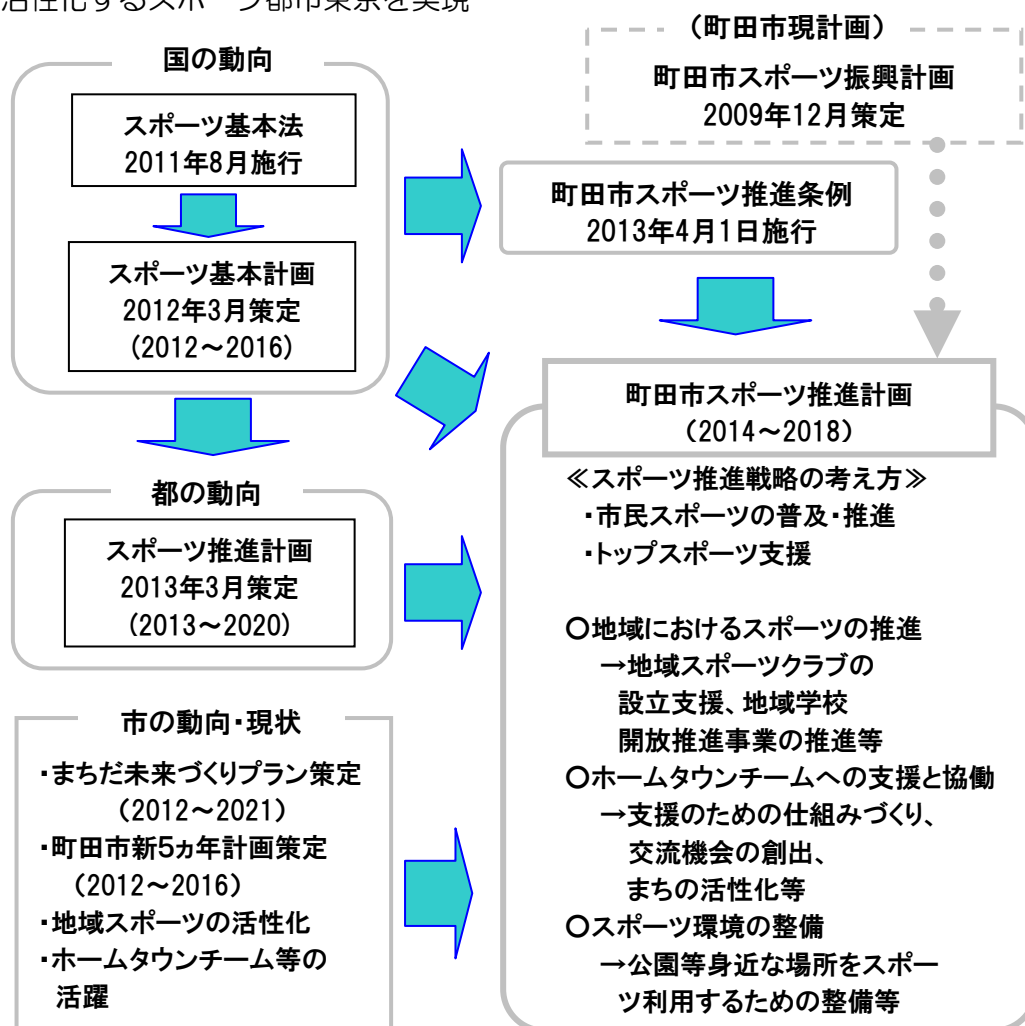
・スポーツ基本計画の策定（2012年3月）

年齢や性別、障がい等を問わず、広く人々が、関心、適性等に応じてスポーツに参画することができるスポーツ環境を整備

(2) 東京都の動向

・東京都スポーツ推進計画の策定（2013年3月）

誰もがいつでも、どこでも、いつまでもスポーツを楽しみ、スポーツの力で人と都市が活性化するスポーツ都市東京を実現



(3) 町田市現行計画（町田市スポーツ振興計画）

2009年12月にスポーツ振興法（スポーツ基本法に全部改正）に基づき、2009年度を初年度として2018年度を最終年度とする10年間の計画として策定。中間年で計画や目標の見直すこととしている。

(4) 町田市スポーツ推進条例の施行（2013年4月）

- i) 「町田市」としてのスポーツ推進に対する基本理念と市（行政）、市民等、スポーツ関連団体、ホームタウンチームそれぞれの役割と4者の連携協力について規定
- ii) スポーツ推進計画の策定について規定

(5) 市の動向・現状

①まちだ未来づくりプラン策定（2012～2021年度）

将来の町田市のあるべき姿を見据え、2012年度から2021年度までの10年間に、何を目標にどのようにまちづくりを進めていくのかを示す計画であり。スポーツ推進は、「基本目標Ⅲ 賑わいのあるまちをつくる」に位置づけられる。

②町田市新5ヵ年計画策定（2012～2016年度）

「まちだ未来づくりプラン」の実現に向けて、具体的な事業と取り組みを総合的かつ計画的に進めるための5ヵ年計画である。

2. 町田市スポーツ推進計画策定の方針

(1) 策定理由

- i) 国・都の動向を受けて、スポーツ推進の新たな考え方に対応する計画が必要である。
- ii) 町田市スポーツ推進条例の基本理念に基づく計画が必要である。
- iii) 町田市スポーツ振興計画の策定から4年が経過し、社会情勢の変化などを踏まえ、町田市スポーツ振興計画を改定する必要がある。

(2) 基本理念

町田市スポーツ推進条例の基本理念は以下のとおりとなっており、スポーツ推進計画においても、これを踏襲する。また、基本理念に基づき、町田市のスポーツ推進の目指す姿として「スポーツで人とまちが一つになる」を設定する。

[1] 環境の整備及び魅力ある地域社会の形成

[2] スポーツを通じた健康の保持及び増進に関する知識の向上

[3] 市、市民等、ホームタウンチームやスポーツ関連団体による相互の信頼の下の連携、協力

（3）スポーツ推進戦略の考え方

以下の2つを町田市のスポーツ推進の柱とする。

- i) 市民スポーツの普及・推進
- ii) トップスポーツ支援

（4）施策の方向

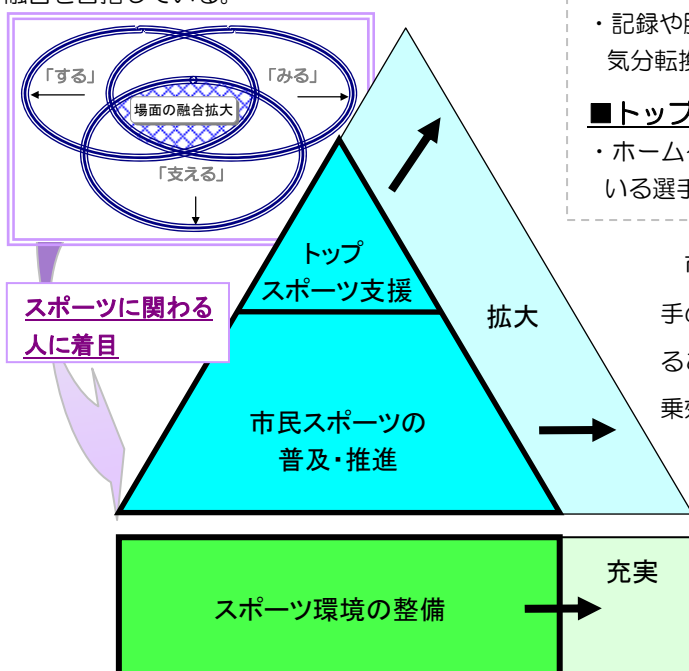
- i) 地域におけるスポーツの推進
 - ・地域スポーツクラブの設立支援、地域学校開放推進事業の推進、ニュースポーツの推進等
- ii) ホームタウンチームへの支援と協働
 - ・支援のための仕組みづくり、交流機会の創出、まちの活性化等
- iii) スポーツ環境の整備
 - ・公園等身近な場所をスポーツ利用するための整備（スポーツ未利用地の活用、トイレ・駐車場等の快適性の向上など）、夜間照明の設置等

（5）策定の進め方

学識経験者、スポーツ団体の代表、市民等で構成される町田市スポーツ推進審議会の議論を中心に、庁内の関係各課の課長で構成される町田市スポーツ推進計画策定調整会議や教育委員会、市議会、市民等の意見をいただきながら策定を進める。

《スポーツ推進戦略の考え方》

現振興計画では、「する」「みる」「支える」のスポーツの3つの場面（触れ合い）の拡大・融合を目指している。



- 市民スポーツ・・・
 - ・記録や勝敗を争う競技スポーツから体を軽く動かすことや、気分転換のための軽い運動・体操・遊びまでを含むもの
- トップスポーツ・・・
 - ・ホームタウンチームや世界レベル、全国レベルで活躍している選手または団体及びその活動

市民スポーツの裾野が広がることにより、トップ選手のレベルが上がる。また逆に、トップ選手が活躍することにより、市民スポーツの裾野が広がるという相乗効果を生む。

①地域におけるスポーツの推進、②ホームタウンチームへの支援と協働、③スポーツ環境の整備の3つの施策の柱により、市民スポーツ、トップスポーツならびにスポーツ環境の拡大・充実を図る。